

DMコンデンサの仕様

品名構成



製品仕様

形状 : 05、10、15、19、20、30及び42。

特性	温度係数	静電容量のずれ
C	-200~200 ppm/°C	±(0.5%+0.1pF)以内
E	-20~100 ppm/°C	±(0.1%+0.1pF)以内
F	0~70 ppm/°C	±(0.05%+0.1pF)以内

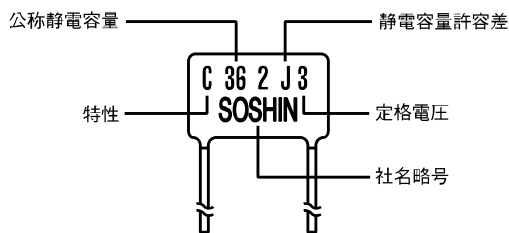
公称静電容量 : pFを単位とした3桁数字で表わす。最初の2桁は有効数字、最後の1桁はそれに続く0の数を表す。

※E24シリーズにて製造可(ただし1~10pFは1pFステップで対応)

静電容量許容差 : D(±0.5pF)、F(±1%)、G(±2%)、J(±5%)、K(±10%)

定格電圧 : 05(50V)、1(100V)、3(300V)、5(500V)。

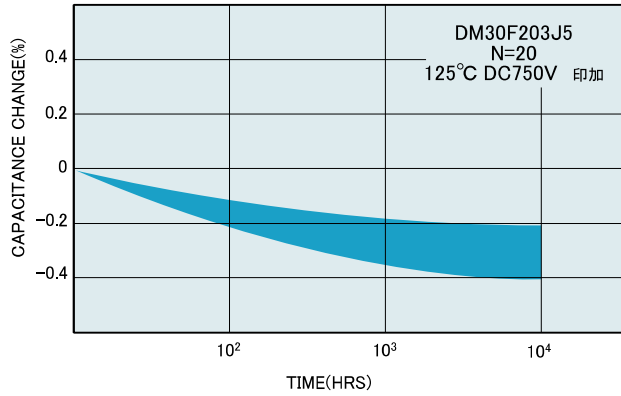
表示



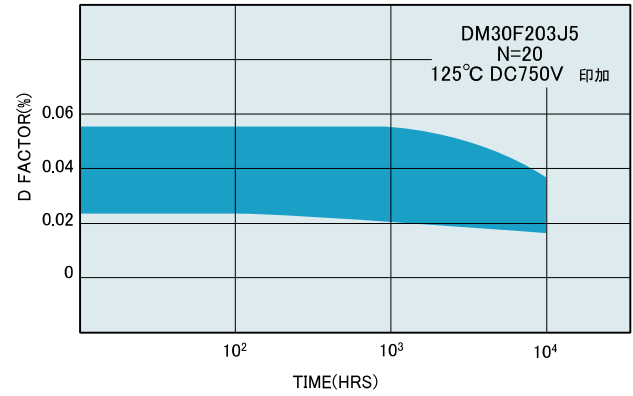
項目	形状	DM05	DM10	DM15	DM19	DM20	DM30	DM42
	特性		省略する。		C、E、Fを1英大文字で表示する。			
静電容量		pFを単位とし実数表示する。	pFを単位とした3桁数字で表す。最初の2桁は有効数字、最後の1桁はそれに続く0の数を表す。					
静電容量許容差		省略する。		D(±0.5pF)F(±1%)G(±2%)J(±5%)K(±10%)をそれぞれの1英大文字で表示する。				
定格電圧		省略する。		100Vを1、300Vを3で表示する。500Vは省略する。				
社名		省略する。		SE	SOSHIN			

DM CAPACITOR

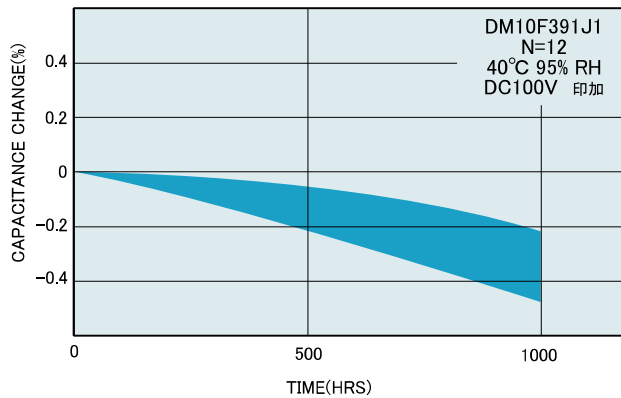
高温負荷試験による静電容量の変化



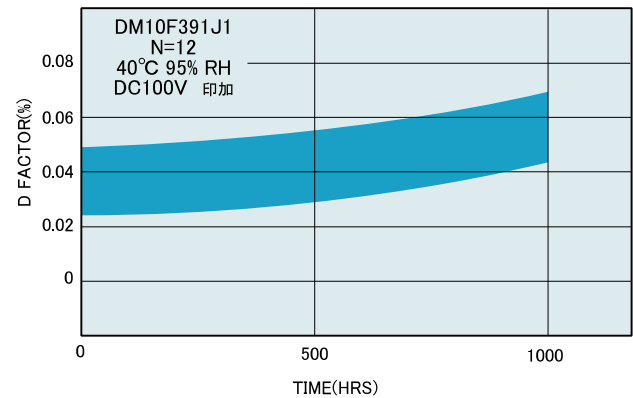
高温負荷試験による誘電正接の変化



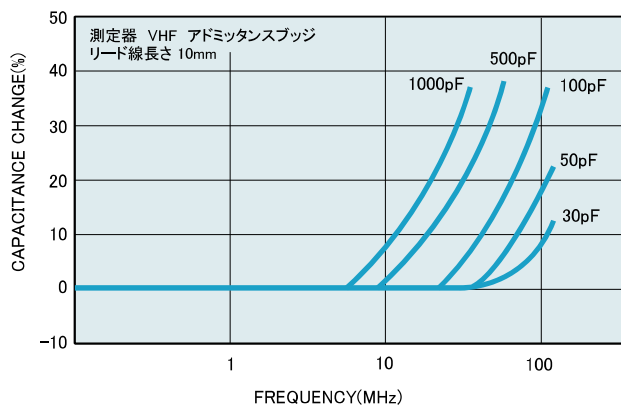
耐湿負荷試験による静電容量の変化



耐湿負荷試験による誘電正接の変化



静電容量の周波数特性



誘電正接の周波数特性

